

〈元塾講師〉

警察組織には、多くの部門があり、組織に入ってから自分のやりたい部門を選択できる場所は、本当に素敵なことだと思っています。

少子化によるあおりを受け、定年まで仕事があるのか不安に思い、転職することを決めましたが、警察官に転職をして正解だったと思っています。

交通第一課勤務 巡査部長



〈元経理事務〉

経理事務は、ルーティーンなので、飽きがありました。その反面警察には多様な業務があり、毎日新たな気持ちで仕事に取り組むことができます。

地域課勤務 巡査部長



〈元調理事務〉

前職と比べて、給与が2倍になり、生活面がかなり安定しました。

交通第一課勤務 巡査長



〈元営業職〉

前職は自分が本当にやりたい仕事ではなかったため、毎日モヤモヤした気持ちを抱えながら仕事をしていました。

営業職で培った対人スキルが、今では被疑者の取調べに役立っています。

刑事第三課勤務 巡査部長



〈元営業職〉

前職では不祥事や有事の際にも利益の追求が必要でしたが、警察官は、純粋に人のために働くことができるので、転職して良かったと思っています。

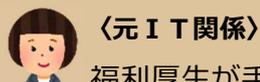
交通第一課勤務 巡査

民間企業から警察官に

転職者の声

転職して良かったことは？

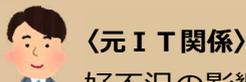
スキルは生かせる？



〈元IT関係〉

福利厚生が手厚く、有給休暇も取得できるので、プライベートの時間が充実しました。

地域課勤務 巡査長

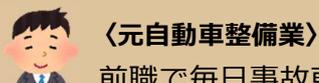


〈元IT関係〉

好不況の影響を受けることなく、また、処遇や福利厚生が充実しています。

パソコン操作のほか、事件受理時の基礎知識として、前職の知識は役立っています。

交通第一課勤務 警部



〈元自動車整備業〉

前職で毎日事故車両を扱っていたことで、部品を見ただけでどのものなのかわかるようになりました。

現在は、交通事故捜査において、車両の破損状況や現場遺留物件から被疑者の車両を見つけることができるなど、前職で身につけたスキルを遺憾なく発揮することができています。

交通第二課勤務 巡査部長

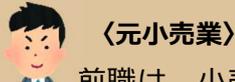


〈元介護職〉

前職と比べると給与が倍くらい増えました。

高齢者の方と接することが多かったので、現在も高齢者の方の対応には自信を持って業務に当たることができています。

地域課勤務 巡査

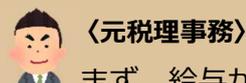


〈元小売業〉

前職は、小売業であったことから、人に頭を下げることが多く、負担に感じていました。

現在は、人と対等に話ができ、また、業務も非常にやりがいを感じる事ができています。

刑事第一課勤務 警部補



〈元税理事務〉

まず、給与が景気に左右されなくなりました。また、社会のために働いていると実感することができています。

警察の業務は、個人で行うものではなく、組織で行うものなので、非常に心強く感じています。

交通第一課勤務 巡査部長

